

大郷町の決算概要

平成26年度の一般会計及び各種特別会計の決算の概要をお知らせします。

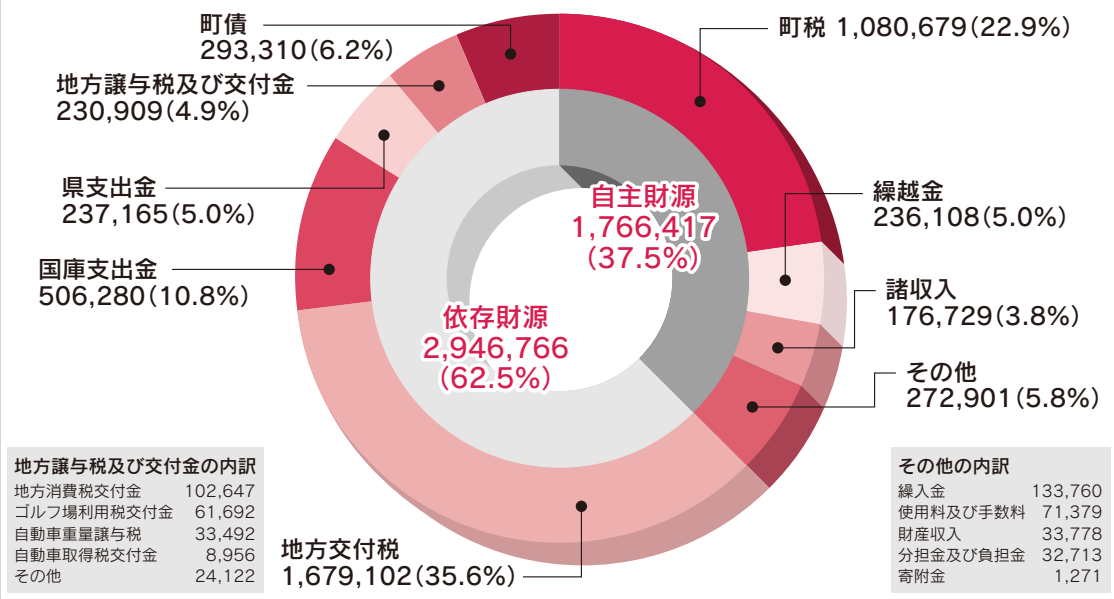
一般会計

歳入

47億1,318万3千円

グラフ1 歳入内訳

(単位：千円)

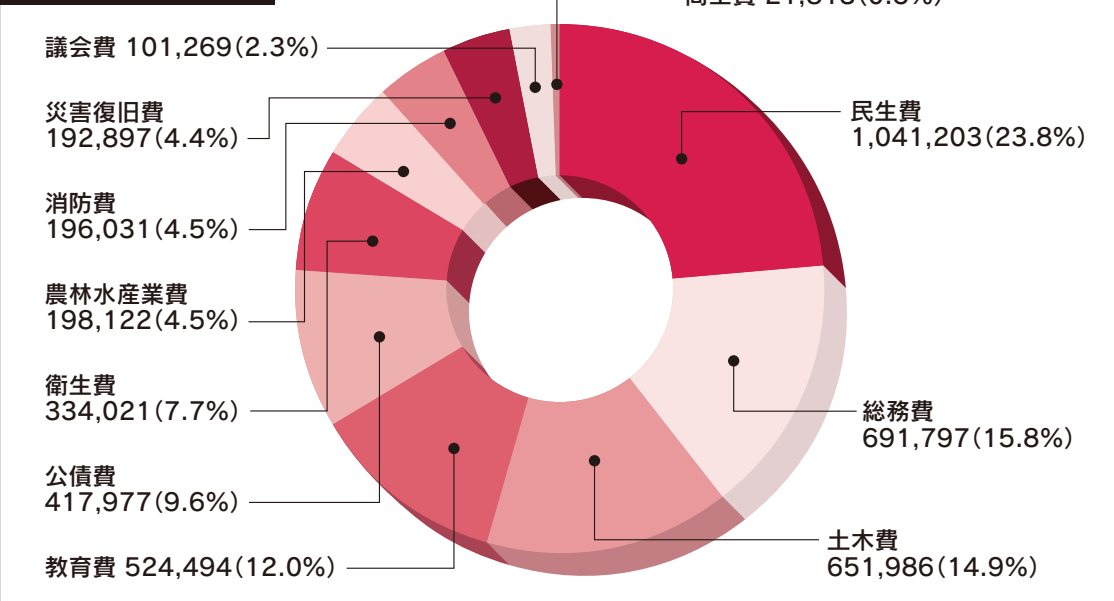


歳出

43億7,161万円

グラフ2 歳出内訳

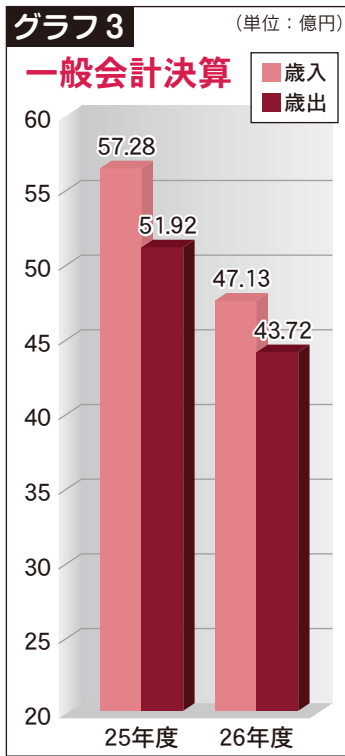
(単位：千円)



平成26年度の主な事業 (単位：千円)

黒川地域行政事務組合関係経費	373,587
町道改良舗装工事	221,423
橋梁新設改良工事	97,409
幼・小・中スクールバス委託事業	48,850
住民バス事業	44,378
すこやか子育て医療費助成事業	30,974
臨時福祉給付金・子育て世帯臨時特例給付金	22,440
被災農業者向け経営体育成支援事業	16,046
企業誘致に伴う地質調査業務	9,253
夏まつり事業	7,329





平成26年度の一般会計の決算概要は、右ページのグラフ1及び2のとおりです。歳入から歳出を差し引いた剰余金は約3億4千1百万円で、そのうち、年度内に事業が完了しなかったため、翌年度に使うこととしたお金（繰越明許費等約1億2千4百万円）と、基金への積立金（1億5千万円）を除いた翌年度への繰越額は、約6千7百万円になりました。

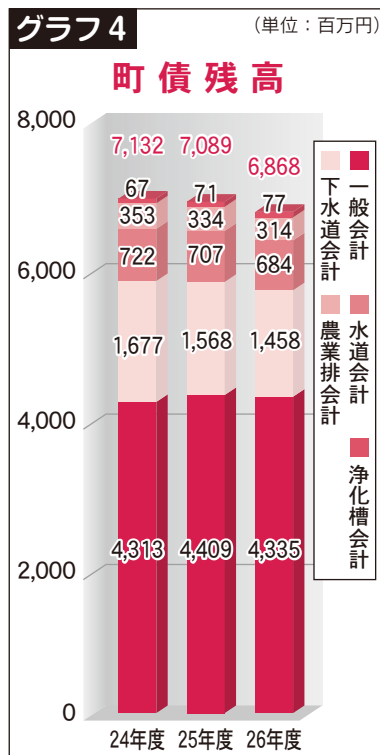
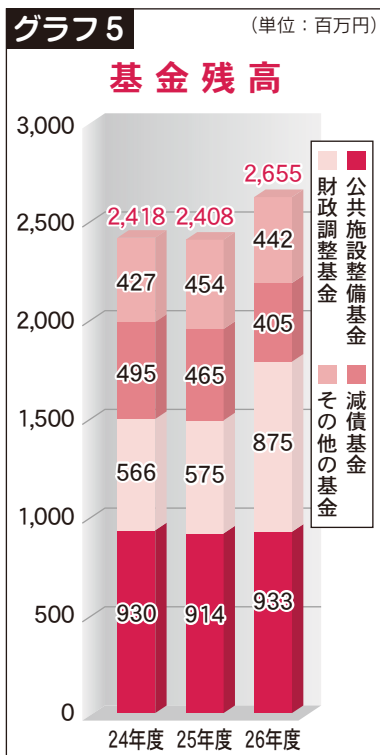
次に、グラフ3をご覧ください。

歳出では、公共施設整備基金積立金等で総務費が約4千6百万円、すこやか子育て医療費助成等により民生費が約3千6百万円、それぞれ増加しましたが、東日本大震災による復旧事業が概ね終了したこと等により、災害復旧費が約5億9

千7百万円の大幅な減となり、全体で前年度比約8億2千万円（15.8%）減となりました。

歳入では、平成26年4月より消費税が引上げとなったことにより、地方消費税交付金が約1千8百万円増加しましたが、東日本大震災等の災害に係る歳入の減により、国庫支出金が約6億5千6百万円減ったほか、地方交付税が約2千3百万円、各種基金等からの繰入金が約7千6百万円、町税が約1千2百万円減少しました。また、諸収入のうちポトピア大郷から約2千6百万円、オフト大郷から約2千1百万円の交付金が交付されました。歳入全体では前年度比約10億1千5百万円（17.7%）減となりました。

町税収入を平成27年3月



末の人口8,518人（住民基本台帳ネットワークによる人口）で計算しますと、町民一人当たりでは約13万円、これに対して町が使ったお金は同じく一人当たり約51万円になります。

町債（町の借金）残高は、グラフ4のとおりです。道路や橋梁の公共事業に伴う借入等の影響により、一般会計における町債残高は、昨年より約7千4百万円減少して、約43億3千5

各種特別会計等の決算状況は、表1及び表2をご覧ください。

町では今後も財政運営の健全化に向け、努力してまいりますので町民の皆さまのご理解とご協力をお願いします。

また、基金（町の貯金）残高はグラフ5のとおりです。

表1 各種特別会計決算

(単位：千円)

会計名	歳入決算額	歳出決算額	差し引き
国民健康保険特別会計	1,031,665	952,631	79,034
介護保険特別会計	1,011,988	985,145	26,843
後期高齢者医療特別会計	72,382	71,583	799
下水道事業特別会計	221,596	214,329	7,267
農業集落排水事業特別会計	49,766	47,547	2,219
戸別合併処理浄化槽特別会計	55,842	54,284	1,558
計	2,443,239	2,325,519	117,720

表2 水道事業会計決算

(単位：千円)

区分	収入	支出	差し引き
収益的収支	236,146	221,973	14,173
資本的収支	47,110	78,602	△ 31,492

収益的収支：水道事業の経営状況

資本的収支：資産及び資本の状況

※資本的収入が資本的支出に不足する額 31,492千円は、過年度分損益勘定留保資金30,776千円及び当年度消費税資本的収支調整額716千円で補てんしました。